

記者発表資料

かげの 影野トンネルが貫通しました

四国横断自動車道(須崎新莊^{す さきしんじょう}～窪川^{くぼかわ})の「かげの^{かげの}影野トンネル」が最後に貫通

○四国地方整備局土佐国道事務所及び中村河川国道事務所が、事業を進めております四国横断自動車道(須崎新莊^{す さきしんじょう}～窪川^{くぼかわ})において、平成18年3月に着手した「かげの^{かげの}影野トンネル」(延長2,392m)が、約4年6ヶ月の工事期間を経て本日、平成22年9月7日(火)に貫通しましたのでお知らせします。

○引き続き、トンネル内面のコンクリート打設等、工事推進を図り、かげの^{かげの}影野トンネルの平成23年3月の完成を図るとともに、平成22年度は須崎西IC^{す さきにし}～中土佐IC^{なか と さ}間、平成24年度は中土佐IC^{なか と さ}～窪川IC^{くぼかわ}(仮称)間の供用を目指して事業を推進します。

※貫通の様子は当事務所ホームページで写真、映像を掲載しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/>

平成22年9月7日

国土交通省 四国地方整備局

土佐国道事務所

本施策は、四国圏広域地方計画「No. 5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」及び「No. 6 防災力向上プロジェクト」の取組に関連します。

(お問い合わせ先)◎: 主な問い合わせ先

四国地方整備局土佐国道事務所

電話(代表)088-884-0359

改築副所長 庵原^{いはら} 伸二^{しんじ} (内線)204

◎工務課長 黒木^{くろき} 賢二郎^{けんじろう} (内線)411

四国横断自動車道（須崎新莊～窪川）事業概要

○整備の目的

四国横断自動車道は、阿南市を起点として、高松市、高知市を經由し、大洲市に至る延長約440kmの路線です。四国四県の広域的なネットワークはもとより本州四国連絡橋と相まって本州との結びつきを深め、四国における産業、経済、文化の発展に重要な役割を果たすとともに、高規格幹線道路ネットワークの機能強化、及び今後想定される「東南海・南海地震」などによる災害時の代替路としての役割を担う路線です。

○諸元

路線名：四国横断自動車道（阿南四万十線）

事業区間：自) 高知県須崎市下分
至) 高知県高岡郡四万十町平串

延長：21.8km

構造規格：第1種3級

設計速度：80km/h

標準幅員：10.5m（暫定2車線）

○事業費 約945億円（暫定事業費）
（うち影野トンネル工事費約40億円(予定)）

○経緯

- ・都市計画決定 平成 8年 3月29日
- ・整備計画 平成 8年12月27日
- ・用地買収着手 平成13年12月
- ・工事着手 平成16年 3月24日

○平成22年度工事概要

須崎西IC～中土佐IC間において、舗装工事、付属物施設工事等を推進し、平成22年度供用を目指します。また、中土佐IC～窪川IC（仮称）間においては、影野トンネル工事を始め、改良工事、橋梁上部工事等を推進し、平成24年度供用を目指します。

位置図

